


河内町(かわちまち)

 市章等 〒 300-1392 〈住所〉 稲敷郡河内町源清田1183 〈TEL〉 0297-84-2111 〈FAX〉 0297-84-4357 〈HP〉 http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/ 〈e-mail〉 kizai@town.ibaraki-kawachi.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	類型 V-2 地方公共団体コード 084476 面積 44.32 km ²	処理 し尿処理 ごみ処理 消防	上水道

<行政組織>

①長等(H19. 5. 1現在)

長	のたか たかお 野高 貴雄 (64歳)	任期	H17.5.29~ H21.5.28
副町長	欠員	収入役	-

②議会(H19. 5. 1現在)

議長	宮本 秀樹	副議長	牧山龍雄
任期	H20.2.20	条例定数	14名
党派別	公明1 無13	現議員数	14名

③職員数(H18. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
149	126	100	23
一般行政職の 平均給与月額	3,142 百円	ラスパイ レス指数 91.3	地域手当 補正後 ラス指数 91.3
全職員数の 推移	H15. 4. 1 161	H16. 4. 1 160	H17. 4. 1 156

④機構図(H19. 4. 1現在)

<町長>-<副町長>
 【町民課】
 ◆住民グループ
 ・住民・東共同利用施設
 ◆福祉グループ
 ・社会福祉・障害福祉・児童福祉・福祉サービス
 ◆保健グループ
 ・国保老人保健・年金医療福祉・介護保険・介護予防・保健予防
 【都市整備課】
 ◆建設グループ
 ・都市計画・地域整備・地域整備工務
 ◆環境グループ
 ・環境衛生・下水道管理・下水道工務・水道班
 【経済課(農業委員会)】
 ◆農業グループ
 ・農政・農業委員会
 ◆産業グループ
 ・農産・商工観光・統計
 【教育委員会事務局】
 ◆学校教育グループ
 ・庶務・学校教育・学校給食
 ◆生涯学習グループ
 ・生涯学習・社会体育・公民館
 【総務課】
 ◆総務グループ
 ・庶務・人事給与・交通防災・行政管理・車両
 ◆秘書広聴グループ
 ・秘書・広報広聴
 【企画財務課】
 ◆企画財政グループ
 ・企画・合併推進・財政・管財
 ◆税務グループ
 ・課税・収納
 【出納室】
 ・出納
 【議会事務局】
 ・事務局

<概要>

①沿革

昭和30年5月3日 合併
 生板村 源清田村 長竿村
 昭和33年2月15日 編入
 金江津村
 平成8年6月1日 町制施行
 河内町

②地勢・風土等

茨城県の南端中央部、稲敷郡の最南端に位置している。町の南部を利根川が、北部を新利根川が東西に貫流し地域の大部分が沖積砂壤土で、一面水田が連なり、米作を中心とした農業経営の多い純農村地帯である。
 町の中央部を貫通する国道408号線により、成田・東京方面及び研究学園都市が結ばれている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H19. 4. 1)	
	H7	H12	H17		
人口	男	5,737	5,641	5,352	5,204
	女	5,989	5,861	5,607	5,480
	合計	11,726	11,502	10,959	10,684
世帯数	2,937	3,066	3,107	3,112	

④有権者数(19. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 26.6 %
	4,493	4,669	9,162	

⑤高齢人口割合 (H19.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成16年度)

市町村内総生産	247 億円	就業者1人当り	5,860 千円
住民所得	242 億円	人口1人当り	2,183 千円

②産業構造

区分	総生産額(H16年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	2,626	10.4 %	834	15.0 %
第2次	7,625	30.2 %	1,737	31.3 %
第3次	14,992	59.4 %	2,830	51.0 %
総額・総数	25,243	-	5,554	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H17.1.1~12.31)
	1,139	679	3,960
製造業 (H17. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H17.1.1~12.31)
	40	914	16,028
卸・小売業 (H16. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H15.4.1~16.3.31)
	113	458	12,274

④特産物

米 レンコン いちじく

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H16決算	H17決算	増減率
歳入	4,254,135	4,109,135	△ 3.4
歳出	3,914,913	3,823,301	△ 2.3
形式収支	339,222	285,834	-
実質収支	339,222	285,834	-
単年度収支	△ 12,817	△ 53,388	-
実質単年度収支	△ 62,739	△ 73,326	-

②主な歳入・歳出(平成17年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	4,109	-	△ 145	△ 3.4
地方税	915	22.3	23	2.6
地方交付税	1,517	36.9	12	0.8
国庫支出金	87	2.1	△ 18	△ 17.0
地方債	233	5.7	△ 93	△ 28.4
うち臨財債費	195	4.8	-	-
その他	1,357	33.0	-	-
うち繰入金	207	5.0	-	-
歳出	3,823	-	△ 92	△ 2.3
義務的経費	1,637	42.8	8	0.5
人件費	1,077	28.2	△ 13	△ 1.2
扶助費	272	7.1	8	3.1
公債費	287	7.5	13	4.8
投資的経費	176	4.6	-	-
普通建設事業費	176	4.6	△ 46	△ 20.6
うち補助	32	0.8	29	1,086.5
うち単独	144	3.8	△ 75	△ 34.2
その他の経費	2,010	52.6	-	-
うち繰出金	534	14.0	-	-

③主要指標(平成17年度)

区分	指数等
標準財政規模(H18)	2,689 百万円
財政力指数(H16~H18)	0.421
経常収支比率	93.5 %
公債費負担比率	7.7 %
実質公債費比率	12.1 %
税の徴収率(過年)	23.0 %
税の徴収率(現年)	96.1 %
税の徴収率(合計)	87.2 %

④将来にわたる財政負担(平成17年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	2,864,014	104.1
債務負担行為支出予定額(B)	506,265	-
実質債務残高(C=A+B)	3,370,279	122.6
積立金現在高(D)	1,014,735	36.9
将来にわたる財政負担(E=C-D)	2,355,544	85.7

⑤市町村税の状況(平成17年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	369,709 (35.2)	327,946 (35.9)	88.7
固定資産税 (構成比)	594,802 (56.7)	505,853 (55.3)	85.1
その他の税 (構成比)	84,861 (8.1)	80,883 (8.8)	95.3
合計	1,049,372	914,682	87.2

<公共施設整備状況>(平成17年度)

小学校	4 校	老人福祉施設	2 か所
中学校	2 校	病院・診療所	0 か所
幼稚園	1 園	道路改良率	20.3 %
保育所	3 か所	道路舗装率	60.9 %
図書館	0 か所	ごみ焼却処理率	52.7 %
公営住宅	16 戸	し尿衛生処理率	100 %
公民館等	1 か所	上水道等普及率	84.3 %
体育館	1 か所	排水等処理率	46.5 %
プール	0 か所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	162.6 %
児童館	0 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
生活環境改善事業	H18~ H21	騒音対策事業として民家防音工事を実施	50
コミュニティバス 運行事業	H17~	路線バスの廃止に伴い河内町と龍ヶ崎 駅間に1日6便コミュニティバスを運行	7
水田農業構造改 革対策事業	H19	転作町単独奨励金	20
次世代育成支援 金支給事業	H17~	支給要件を満たしているものが第2子、 および第3子以降を出産した場合、支援 金を支給	11
子ども教室推進 事業	H19	放課後子ども教室の実施	4

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>	
<ul style="list-style-type: none"> ・行政改革、財政健全化施策の推進 ・公共下水道整備の推進 ・高度情報化施策の推進 ・農業施策の推進 	
<特色ある行政>	
<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援金支給事業 ・コミュニティバス運行事業 	